

金型を重要視する

韓国の大学

2005（平成17）年6月、私はソウル産業大学校の名誉教授となった。1982（昭和57）年に韓国で初めて工業大学に金型学科を設立した柳教授が当社を3度訪問され、3回目には早朝から夕刻まで、「イトウサンに教授をお願いしたい」と粘られた。当時も日韓関係が良いと言える状態でなかったが、韓国の学会と産業界は違っていた。進んだ日本と交流することでした。韓国の発展はないと考え、70年代からの目を見張る日本経済の発展の原動力が金型にあることを見抜いていた。それでアジア諸国では最も早くに大学に金型学科ができたのだ。

当時、私が日本金型工業会の副会長

伊藤製作所社長

伊藤 澄夫 48



ソウル産業大学校（現国立ソウル科学技術大学校）での調印式（左が私）

・国際委員長だったことが教授の依頼理由だろう。韓国の国立大学は予算が厳しいので、「イトウサンがソウルに出張する日程が決まれば、それに合わせて授業を年2、3回お願いしたい。」

名誉教授を辞退した理由

・国際委員長だったことが教授の依頼理由だろう。韓国の国立大学は予算が厳しいので、「イトウサンがソウルに出張する日程が決まれば、それに合わせて授業を年2、3回お願いしたい。」

・国際委員長だったことが教授の依頼理由だろう。韓国の国立大学は予算が厳しいので、「イトウサンがソウルに出張する日程が決まれば、それに合わせて授業を年2、3回お願いしたい。」

の依頼で講演も定期的に実施した。またサムソンやLGなど有名な大手製造業の見学を毎年受け入れていた。

の依頼で講演も定期的に実施した。またサムソンやLGなど有名な大手製造業の見学を毎年受け入れていた。

そんな中で事件が起こった。2011（平成23）年12月、よりによってソウルの日本大使館の前に慰安婦像が設置された。これは明らかに国際法にも違反している。私の周辺の韓国人の中にも、「一部の団体がすることだ」と言って済ませようとする人も多い。そうだとすれば、政府やマスコミがこれを

だとすれば、政府やマスコミがこれを